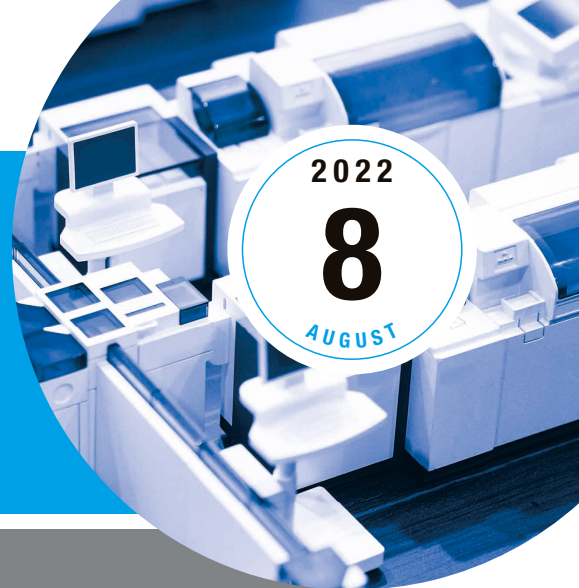


Labo NEWS

Aichi Association of Medical Technologists Report



らぼニュース

CONTENTS

- 必読！
タスク・シフト／シェアに関する
講習会と将来の臨床検査技師確保
..... 1
- 令和4年度定時総会を終えて ... 2
- 地区だより(知多) 3
- メールアドレス登録と受信設定の
お願い..... 3
- 愛臨技HP求人情報掲載について
..... 3
- 難病支援プロジェクト
第13回 Sakura の会 4
- 2022春日井市健康救急
フェスティバル 5
- 研究会..... 5
- 令和4・5年度公益社団法人
愛知県臨床検査技師会 役員
..... 6
- 著作物紹介..... 6

2022年7月7日現在 正会員数 3,691名

必読！ タスク・シフト／シェアに関する 講習会と将来の臨床検査技師確保

渉外部門副会長 刑部 恵介

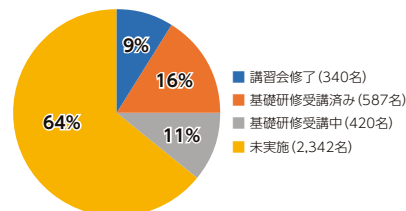
今年度より渉外部門担当の副会長に就任しました藤田医科大学の刑部です。私が担当します渉外部門は組織部と広報部があります。そして会員の皆さんに受講申し込みでご迷惑をお掛けしております“タスク・シフト／シェアに関する厚生労働大臣指定講習会”の運営も行っております。

本講習会は備品等の関係から1度に60名しか実施することができません。そのため開催会場を3拠点設け、各拠点5回、年間計15回の講習会を企画しており他県に比べ多く実施いたします。すでにコロナ禍においても感染対策を講じながら昨年9月から本年6月までに述べ6回実施し、340名の会員が修了し現場で活躍しております。

しかし講習会の受講を待っているのが現状です。愛臨技は7月1日時点で3600名を超える会員数です。

その中で基礎研修受講済みの会員数は587名、受講中は420名と多くの方々が積極的に講習会の受講準備を進めてくださっており、これは他県と比べ圧倒的に多い状況です。さらに講習会の受付開始時刻は深夜0時にも関わらず、わずか数分で席が埋まってしまう状況です。これらは会員の皆さんのモチベーションの高さを反映したものだと思います。講習会は今年度中には12回開催しますので60名×12回の720名が受講できることになります。また、本事業は2025年まで継続されます。今しばらくお待ちいただけますようお願い申し上げます。

これ以外にも渉外部門として“臨床検査技師の認知度アップ”にも取り組んでおります。これは少子化が加速するなかで我々臨床検査技師の将来に係る大切な内容です。今後はコロナ禍で開催できなかった対面開催の健康フェスティバルへの参画や検査と健康展の実施などを通して我々の業務を一般の方に知って頂く機会を増やし、子供たちが“将来臨床検査技師になってみたい！”と思えるよう活動していきたいと思っております。また会員の皆さんからも“認知度アップ”の良い取り組みがあればご提案いただきたいと思います。この取り組みは技師会の運営側だけのものではなく臨床検査技師会に係る事業でもあります。会員の皆さんの多大なるご協力が必要と思っておりますのでよろしくお願い致します。



講習会受講状況 (2022/7/1 現在)



定時総会を終えて

去る令和4年6月12日(日)午前10時より、TKP 名古屋駅前カンファレンスセンター ホール5Aにおきまして、公益社団法人愛知県臨床検査技師会 令和4年度定時総会を開催いたしました。

はじめに中根会長より、昨年度に引き続き、現地出席者を限らせていただいたこと、タスク・シフト/シェア厚生労働大臣指定講習会、学術活動など新しい生活様式に

合わせての事業開催の方針、および技師会事務所の移転計画について社会情勢の変化に合わせ、事務所の環境を整備することとし、早急な移転ではなく継続的に進めていくことをお話ししていただきました。

次いで議長に木村圭祐氏(名古屋徳洲会総合病院)が選出され、総会運営規程に基づき書記、資格審査委員兼議事運営委員、議事録署名人が選出されました。資格審査委員長から正会員数3,609名のところ出席者数52名、委任状出席1,853名の合計1,905名の過半数を超えた出席があり、総会が成立していることが宣言され議案審議へと進みました。審議事項の、第1号議案「令和3年度事業報告」、第2号議案「令和3年度決算報告」の両議案はともに賛成多数で承認されました。第3号議案では、会長候補者以下23名について審議いただき、全候補者を賛成多数で承認いただきました。第4号議案の名誉会員の推薦、第5号議案の会員数および会費に関する規程の改定についても審議され、承認されました。報告事項として、「令和4年度事業計画」、「令和4年度収支予算」、「顧問の選任」についての報告が行われました。引き続き執り行いました表彰式では第20回学術奨励賞受賞者3名、特別表彰2名、功労者表彰5名、永年職務精励者として65名の方が受賞されました。おめでとうございます。

昨年度に引き続き、愛臨技 HP からの事前議決権行使をお願いし、ご協力いただきありがとうございました。来年度以降も継続していきますが、議決権行使に関する広報の方法なども検討していきたいと

考えていますので、どうぞよろしくお願いいたします。なお、今年度 Web 配信による総会参加方法を実施し、事前参加申込者119名、自己申告による生涯教育点数申請者数は102名の参加をいただきました。ご参加いただきありがとうございました。



庶務部長 柴田 典子



半田市立半田病院 臨床検査技術科 藤田 稜人

半田市立半田病院は、人口60万人、名古屋市の南に位置し、2つの離島を含む知多半島医療圏最大規模の病院です。急性期病院として、心疾患や脳疾患などほぼすべての救急疾患に24時間対応するとともに、臨床研修指定病院、災害拠点病院などの指定を受け、地域の医療に関して重要な役割を担っています。

また、当病院では令和7年春の新病院開院を目指し、実施設計・施工を進めております。新半田病院は知多半島医療圏の中南部に、常滑市民病院との機能分担を前提にして2つの病院で急性期から回復期までの良質な医療を途切れなく安定的に提供することで、地域の皆さんが安心して暮らせる医療環境を守ることを理念

に設計していきます。

新半田病院は、大規模な自然災害時にも診療の継続が可能な免震構造となっています。これまで担ってきた急性期病院をさらに高度化しつつ、安全で快適な療養環境の実現、新型コロナウイルスなどの感染症にも対応可能です。

新型コロナウイルスの流行に伴って、所在地である半田市でも祭りの中止や変更を余儀なくされております。この状況が一日でも早く終息へ向かい「半田山車まつり」のような勇壮な祭りイベントをみんなで楽しめる日々が取り戻せるように心から願っております。



メールアドレス登録と受信設定のお願い

当会からの重要な連絡事項等を、日臨技会員ページに登録されているアドレス宛にメール配信します。

登録メールアドレスの変更がありましたら、日臨技会員ページよりご変更をお願いいたします。

また迷惑メール防止の受信設定をされている方は、下記のメールアドレスからの受信ができるよう、設定のほどお願いいたします。

jamt_pref23@sys.jamt.or.jp

愛臨技 HP 求人情報掲載

愛臨技 HP に臨床検査技師求人情報の掲載を始めました。

掲載を希望される会員は愛臨技 HP 会員サイト内「各種手続き」、「求人掲載依頼」画面にて必要事項を入力、求人票登録をお願いいたします。

なお、求人掲載は施設会員のみとしますが、求人情報は会員以外でも閲覧可能です。

詳細は愛臨技 HP にてご確認ください。

Sakuraの会



~ Japan Art Festival 2022 ~

日時： 2022年 10月 8日(土) 10:00 開場, 9日(日) 15:00 閉会

会場： 名古屋城本丸御殿・孔雀之間, 茶席・書院

参加： 無料 ※ただし, 名古屋城観覧料が必要です。

公募テーマ “私の大切なもの”をテーマに公募します。
また, 日常のふとしたことや楽しいことなど, 自由なテーマでも受付けています。

公募期間 2022年8月1日(月)から2022年9月16日(金) (必着)

- 公募規定
- ・未発表の作品に限ります。
 - ・『一般部門』, 『患者部門』, 『医療者部門』の3部門で公募します。
 - ・患者部門は, ライソゾーム病などの難病の患者・家族の方を対象とします。
 - ・写真作品を主に募集しますが, イラスト, 絵画 (油彩画, 日本画, 水彩画, 水墨画, 版画等) など全てのジャンル可能です。ただし平面の作品のみ。
 - ・大きさは, 自由です。ただし, A3サイズ(420mm×297mm)以上の場合, 事前に事務局までご連絡ください。
 - ・応募は, 複数点可能です。
 - ・入選作品数は総数100点までとし, 多くの応募があった場合は事務局で一次審査を行います。
 - ・額装希望, ただし未額装も可です。
 - ・出品料は, 無料です。

- 賞
- ・各賞は, Sakuraの会参加者の投票および審査委員の協議で決定します。
 - ・審査結果発表・各賞授与式は, 2022年10月9日14時より会場にて行います。

- 留意事項
- ・応募作品の裏面左下に, お名前を必ずご記入ください。
 - ・応募者の個人情報は, 作品発表の実施で必要な範囲でのみ使用し, 他には使用しません。
 - ・応募作品の返却は, 2022年10月9日(日)14時の表彰後から15時まで会場で行います。それ以外の日程はご遠慮ください。
 - ・応募作品は当法人のホームページおよび疾患啓発ための資料, 全国各地での講演会における展示などで使用させていただくことがありますのでご了承ください。
 - ・郵送時の事故で作品が届かない場合・損傷・汚損等の問題が生じた場合, 主催者は一切責任を負いません。

搬入・連絡先
・〒453-0801 名古屋市中村区太閤三丁目7番7号 名古屋セントラル病院 ライソゾーム病センター
坪井 一哉 (kazuya.tsuboi@jr-central.co.jp)

主催 一般社団法人 Sakura Network Japan

後援 厚生労働省, 愛知県, 名古屋市

愛知県医師会, 名古屋市医師会, 愛知県小児科医会, 名古屋市小児科医会, 愛知県看護協会, 愛知県薬剤師会
愛知県病院薬剤師会, 愛知県臨床検査技師会, 碧南市藤井達吉現代美術館, 愛知太極拳の会

協賛 サノフィ(株), 武田薬品工業(株), 住友ファーマ(株), アミカス・セラピューティクス(株)

協力 名古屋セントラル病院, 一宮西病院, 資生堂ジャパン(株), (株)和装カジウラ

2022 春日井市健康救急フェスティバル

愛知県臨床検査技師会は、春日井市にて3年ぶりに対面開催されます『2022健康救急フェスティバル』に参加することを決定いたしました。当会は、“病院で行われる検査の紹介”をテーマに市民の皆様が臨床検査の重要性を理解し、健康意識が高まることを期待して体験コーナーとクイズコーナーを出展いたします。毎年20以上の団体が参加し、盛大に行われる催しです。みなさまも是非足をお運びください。

日 時：9月4日(日) 10時00分～14時30分

会 場：春日井市総合体育館

(春日井市鷹来町4196番地3)

参加内容：①体験コーナー「超音波検査の体験」、「採血体験(血管観察・展示)」、「血液細胞観察」、②子供向けクイズコーナー「謎解き新型コロナ関連検査クイズ」

研 究 会

微生物検査研究班(現地開催)

専門教科：20点

日 時：9月3日(土) 14:00～17:00

参加方法：日臨技 HP から事前参加登録
8月5日(金)～26日(金)

定 員：60名

参加費用：なし

場 所：JA あいちビル 14階大会議室

テ ー マ：頻出菌を学びなおす ―肺炎の頻出菌
肺炎球菌とインフルエンザ桿菌―

講 師：

1. 肺炎球菌 同定と感受性 公立陶生病院 廣瀬 明宏
2. 肺炎球菌 感染症と治療
JA 愛知厚生連安城更生病院 杉浦 康行
3. インフルエンザ桿菌 同定と感受性
一宮市立市民病院 木村 達也
4. インフルエンザ桿菌 感染症と治療
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 原 祐樹

司 会：豊橋市民病院 山本 優

内 容：今回の研究会では、市中肺炎における頻出菌である肺炎球菌とインフルエンザ桿菌について、同定感受性から病原性まで改めて学びます。定員を設け、感染対策に十分な配慮をしたうえで開催いたします。

なお、新型コロナウイルスの流行状況によってはオンデマンド配信のみに切り替える場合があります。詳細については事前申し込み頂いた方にご連絡いたします。「現地開催」と「オンデマンド配信」のお申込み間違いには十分ご注意ください。

微生物検査研究班(オンデマンド配信)

専門教科：20点(レポート提出者に限る)

閲覧期間：9月4日(日)～18日(日)

参加方法：日臨技 HP から事前参加登録
8月5日(金)～26日(金)

※視聴方法は後日メールにて配信

定 員：なし

参加費用：なし

レポート：9月18日(日) 締切

配信方法：オンデマンド配信

テ ー マ：頻出菌を学びなおす ―肺炎の頻出菌

肺炎球菌とインフルエンザ桿菌

講師・内容：微生物検査研究班9月研究会(現地開催)をご参照ください。「現地開催」と「オンデマンド配信」のお申込み間違いには十分ご注意ください。なお賛助会員、学生の皆さまは(aamt-microbio@aichi-amt.or.jp)へ直接参加希望の旨をご連絡ください。後日視聴方法についてご連絡いたします。

生理検査研究班

専門教科：20点(レポート提出者に限る)

閲覧期間：9月17日(土)～30日(金)

参加方法：日臨技 HP から事前参加登録
8月17日(水)～9月9日(金)

※視聴方法は後日メールにて配信

定 員：なし

参加費用：なし

レポート：10月6日(木) 締切

配信方法：オンデマンド配信

テ ー マ：「頻脈性不整脈の診断と治療について」

講 師：

1. 不整脈入門 ～頻脈性不整脈の発生機序と
12誘導心電図の判読について～
JA 愛知厚生連 安城更生病院 谷澤 弘規
2. 覗いてみよう「カテーテルアブレーションの世界」
JA 愛知厚生連 江南厚生病院 小島 光司

司 会：半田市立半田病院 西脇 啓太

内 容：本研究会では12誘導心電図判読のポイントやカテーテルアブレーションにおける検査技師の関わりについて、実際にカテ室で業務に従事している講師の方に解説していただきます。カテ室業務を経験したことない方でも興味を持ってもらえる内容になっていますので、多くの方の視聴をお待ちしております。当配信の視聴を希望される賛助会員、学生の皆様は(aichi.seiri@gmail.com)に直接お申し込みください。後日、視聴方法について連絡いたします。



会 長
藤田 孝



総務部門副会長
夏目 久美子



学術部門副会長
内田 一豊



渉外部門副会長
刑部 恵介



庶務部長
柴田 典子



会計部長
石神 弘子



学術部長
神野 洋彰



精度管理事業部長
齊藤 翠



組織部長
和出 弘章



広報部長
武山 純也



総務部
小木曾 美紀



学術部担当
杉浦 康行



学術部 AiCCLS
今井 正人



組織部担当
田中 浩一



尾張西
西谷 由美子



尾張北
橋村 正人



尾張東
石原 誉志美



尾張南
畑 七奈子



知 多
明壁 均



西三河
犬塚 斉



東三河
平松 慶一



監 事
山崎 正夫



監 事
岡田 元



顧 問
中根 生弥

会員執筆物の紹介原稿募集します！

会員の業績紹介の一つの方法として、らぼニュースにて論文、書籍執筆(分担執筆を含む)などの紹介掲載を受け付けます。自薦・他薦は問いません。

掲載を希望される方は愛臨技 HP【会員サイト】(各種手続き)に申請書、手続き方法を掲載してありますのでご覧いただき、お申し込みください。



愛臨技 HP